

## 第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画の実績について

成果目標に対する施策の実施状況（令和3年（2021年）4月1日現在）

### （1）施設入所者の地域生活への移行

福祉施設の入所者の地域生活への移行・施設入所者の削減数【表20】

項目	目標値	R2 実績値	考え方
①入所者数 （基準値）	60人		（基準値） ◆平成28年度末時点。
②削減数	1人	0人	（目標値） ◆令和2年度末時点。
③地域移行者数	6人	6人	（目標値） ◆平成28年度末時点の施設入所者数の9%以上が、令和2年度末までに地域生活へ移行することを目標値として設定。 ◆平成30年度～令和2年度の見込数。 （実績値） ◆平成29年度～令和2年度の累計。
④新規入所者数 （見込値）	5人	12人	（見込値） ◆平成30年度～令和2年度の見込数。 （実績値） ◆平成29年度～令和2年度の累計。
⑤入所者数	59人	60人	（目標値） ◆令和2年度末時点（①-②）

### （2）精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築

保健・医療・福祉関係者による協議の場【表21】

目標	R2 実績	考え方
市町村ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置	設置済	（目標） ◆既存の箕面市自立支援協議会を活用し、令和2年度末までに協議の場を設置する。

### （3）障害者の地域生活の支援

地域生活支援拠点の整備【表22】

目標	R2 実績	考え方
既存の社会基盤を連携・活用した「面的整備」を進めるとともに、さらに強化が必要な機能についても検討を進め、令和2年度末までに整備する。	設置済	市立施設の建て替えに伴い、新施設に必要な機能を検討する。

**(4) 福祉施設から一般就労への移行等**

福祉施設から一般就労への移行実績値【表 23】

項目	目標値	R2 実績値	考え方
一般就労移行者数 (基準値)	14 人		(基準値) ◆平成 28 年度実績。
一般就労移行者数	20 人	25 人	(目標値) ◆大阪府の目標値である 1,700 人を市町村ごとに按分した数値を目標値として設定。 ◆令和 2 年度の見込数。

就労移行支援事業の利用者【表 24】

項目	目標値	R2 実績値	考え方
就労移行支援事業 利用者数(基準値)	40 人		(基準値) ◆平成 28 年度実績。
就労移行支援事業 利用者数	48 人	62 人 (R3.3 実績値)	(目標値) ◆平成 28 年度実績の 1.2 倍を目標値として設定。 ◆令和 2 年度見込数。

就労移行支援事業所の就労移行率【表 25】

項目	目標値	R2 実績値	考え方
就労移行支援事業所 における就労移行率	3 割 以上		(目標値) ◆市内の就労移行支援事業所において、一般就労への移行率が 3 割以上の事業所が、全体の 5 割以上となることを目標として設定。
上記を満たす事業所の 割合	5 割 以上	10 割	

就労定着支援事業による 1 年後の職場定着率【表 26】

項目	目標値	R2 実績値	考え方
就労定着支援事業による 1 年後の職場定着率	8 割 以上	10 割	(目標値) ◆市内の就労定着支援事業所において、就労定着支援事業による支援を開始した時点から 1 年後の職場定着率を 8 割以上とすることを目標として設定。

就労継続支援B型事業所における工賃の平均額【表 27】

項目	目標値	R2 実績値	考え方
平均工賃月額 (基準値)	14,272 円		(基準値) ◆平成 28 年度実績。
平均工賃月額	16,222 円	14,170 円	(目標値) ◆市内の就労継続支援 B 型事業所に対して令和 2 年度の目標工賃額のアンケートを実施し、その平均値を平均工賃月額の目標として設定。 ◆令和 2 年度見込額。

### (5) 障害児支援の提供体制の整備等

主に重症心身障害児を支援する障害児通所支援事業所の数【表 28】

項目	目標値	R2 実績値	考え方
児童発達支援事業所数	1 箇所	3 箇所	(目標値) ◆令和 2 年度見込数。
放課後等デイサービス 事業所数	2 箇所	2 箇所	(目標値) ◆令和 2 年度見込数。